

テストツール

A-L i n k
デバイスドライバ
Windows x64 版

目 次

第 1 章 ボード選択

1-1 表示画面と各部概要	1-1
---------------	-----

第 2 章 ドライバテストツール (A-Link Ver2通信IC)

2-1 表示画面と各部概要	2-1
2-2 操作手順	2-2

第 1 章 ボード選択

1 - 1 表示画面と各部概要

1 - 1 - 1 ボード選択画面



図 1.1.1 ボード選択画面

1 - 1 - 2 操作手順

1) テストを行う A-Link マスタをパソコンに挿入しデバイスドライバをインストールします。

2) ボード選択画面で目的の A-Link マスタを選択します。

[A-Link Ver2 PCI Express ボード]	: A-Link PCI Express ボード (Ver2 通信 IC 搭載) メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[A-Link Ver2 PCI ボード]	: A-Link PCI ボード (Ver2 通信 IC 搭載) メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[A-Link Ver1 PCI ボード]	: A-Link PCI ボード (Ver1 通信 IC 搭載) メイン画面[A-LINK Ver1 通信 IC]
[A-net/A-Link PCI ボード]	: A-net/A-Link PCI ボード メイン画面[A-LINK Ver1 通信 IC]
[A-Link Ver2 PC カード]	: A-Link PC カード (Ver2 通信 IC 搭載) メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[A-Link Ver1 PC カード]	: A-Link PC カード (Ver1 通信 IC 搭載) メイン画面[A-LINK Ver1 通信 IC]
[MECHATROLINK/A-Link Ver2 PCI ボード]	: MECHATROLINK/A-Link PCI ボード メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[G4 AP シリーズ A-Link/A-net/DIO 拡張ボード]	: AP シリーズ A-net/A-Link/ DIO 拡張ボード メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[G5 オンボード A-Link]	: AP500 シリーズ オンボード A-Link メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]
[G8 オプションボード A-Link]	: FC*2*/*3*、AP60*/70*シリーズ オプションボード A-Link メイン画面[A-LINK Ver2 通信 IC]

第2章 ドライバテストツール (A-Link Ver2 通信 IC)

2-1 表示画面と各部概要

2-1-1 メイン画面



図 2.1.1 メイン画面

2-1-2 モニタ画面 (A-Link Ver2 通信 IC)

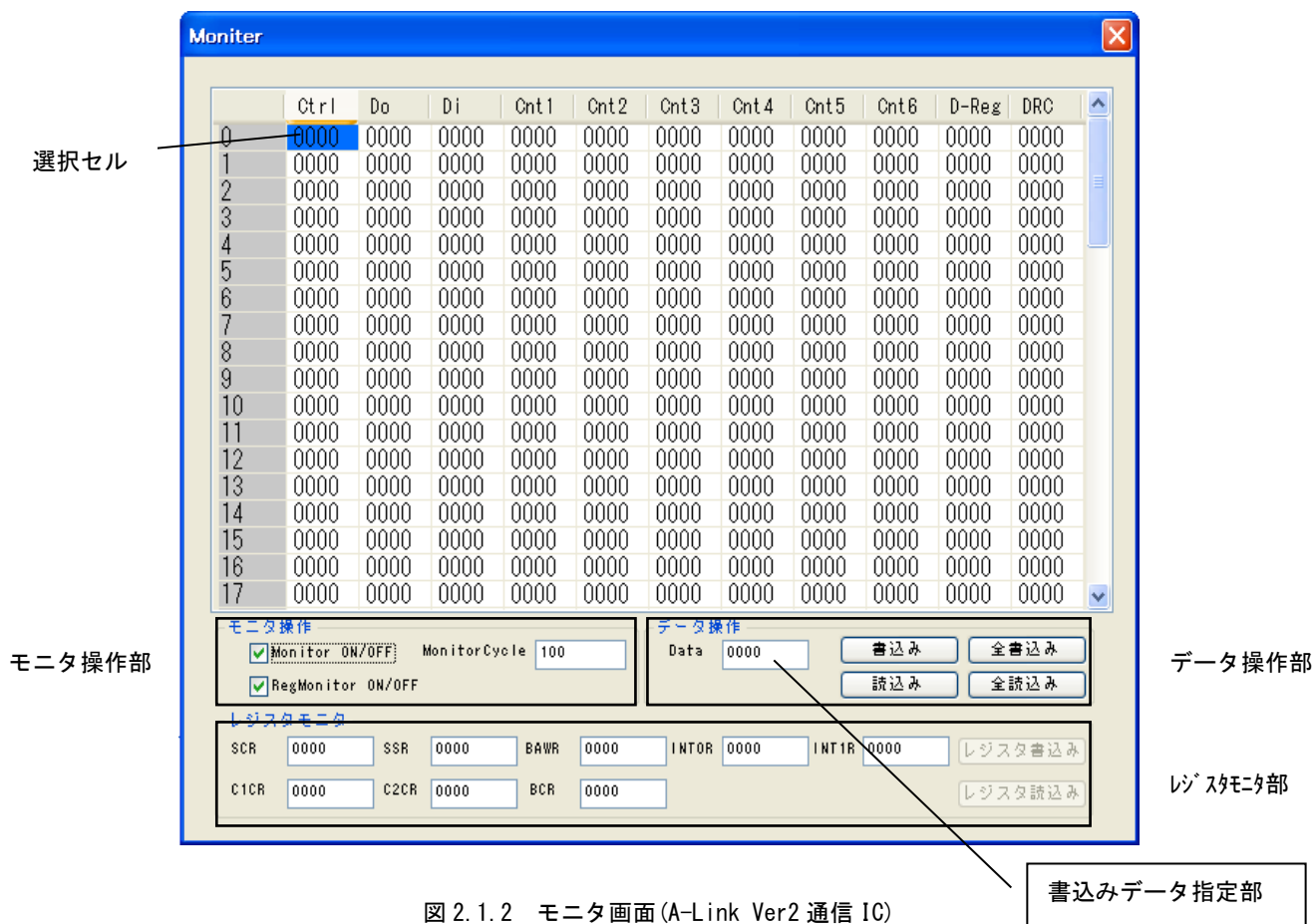


図 2.1.2 モニタ画面 (A-Link Ver2 通信 IC)

2-2 操作手順

- 1) メイン画面では、ボードのオープン/クローズ、スタート/ストップをテストすることができます。
目的のボード番号、ライン番号を指定して各種操作ボタンを押します。
[オープン]: ボードのオープンを行います。
[クローズ]: ボードのクローズを行います。
[スタート]: ボードのスタートを行います。
[ストップ]: ボードのストップを行います。
- 2) A-Link Ver2 通信 IC では、チップコード表示、シングルスタート、各種通信設定を行う事ができます。
目的のボード番号、ライン番号を指定して各種操作ボタンを押します。
[チップコード表示]: チップコードを表示します。
[シングルスタート]: シングルスタートを実行します。
[通信設定]: 各種通信設定を行います。
FullHalf (全二重/半二重) : 0 = 全二重、1 = 半二重
BaudRate (ボーレート) : 3 = 3Mbps、6 = 6Mbps、12 = 12Mbps
LongFrame (ロングフレーム) : 0 = A-Link Ver1 通信 IC と等価運用、1~7 = HUB 利用時に、HUB の投入段階値 1~7 を設定。

- 3) [モニタ] ボタンを押すとモニタ画面が表示されます。
モニタ画面では A-Link ボード上の通信 IC のメモリを表示することができます。
- 4) モニタ画面では通常メモリの読み込みが一定周期で行われています。
周期の変更、周期読み込みの停止などは [モニタ操作部] で行います。
周期読み込みを停止している場合は、[データ操作部] で読み込みを行います。
[読み込み] : モニタ部で選択されているエリアのデータを読み込みます。
[全読み込み] : モニタ部全体の表示を更新します。
- 5) メモリへの書き込みは [データ操作部] で行います。
[書き込み] : モニタ部で選択されているエリアに [書き込みデータ指定部] で指定したデータを書き込みます。
[全書き込み] : [書き込みデータ指定部] で指定したデータをメモリ全体に書き込みます。
(スタートレジスタは除く)
- 6) レジスタのリードライトは [レジスタライト(リード)指定部] で行います。
[レジスタ書き込み] : [レジスタモニタ部] の各レジスタ部のデータをレジスタに書き込みます。
[レジスタ読み込み] : [レジスタモニタ部] のデータの読み込みを行います。

※レジスタ書き込みは、SCR、INTOR、INT1R、C1CR、C2CR、BCR のみ有効。

このマニュアルについて

- (1) 本書の内容の一部または全部を当社からの事前の承諾を得ることなく、無断で複写、複製、掲載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容に関しては、製品改良のためお断りなく、仕様などを変更することがありますのでご了承下さい。
- (3) 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがございましたらお手数ですが巻末記載の弊社もしくは、営業所までご連絡下さい。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせ下さい。

改訂履歴

日時	バージョン	変更点
2010. 11. 18	Rev 1. 00	初版
2013. 11. 15	Rev 1. 01	FC*2*/*3*、AP60*/70*シリーズ向け A-Link 対応
2022. 08. 05	Rev 1. 02	A-Link Ver2 PCI Express ボード対応

7 7 T L H 0 0 2 4 C

 株式会社アルゴシステム

本社

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地

TEL (072) 362-5067

FAX (072) 362-4856

東京支社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-8
銀座堀ビル2F

TEL (03) 3541-7170

FAX (03) 3541-7175

大阪支社

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-12-3
船場グランドビル3F

TEL (06) 6263-9575

FAX (06) 6263-9576

名古屋営業所

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵2-3-15
ふぁみーゆ葵ビル503

TEL (052) 939-5333

FAX (052) 939-5330

ホームページ <http://www.algosystem.co.jp/>